

抜き取って
お読み下さい

特別号

保存版

広報

あつぎ

平成27年(2015年)
2月1日

編集・発行／厚木市政策部広報課
〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17
TEL.046-223-1511 FAX.046-223-9951

ネットは

新・厚木市立病院 3月1日(日) オープン



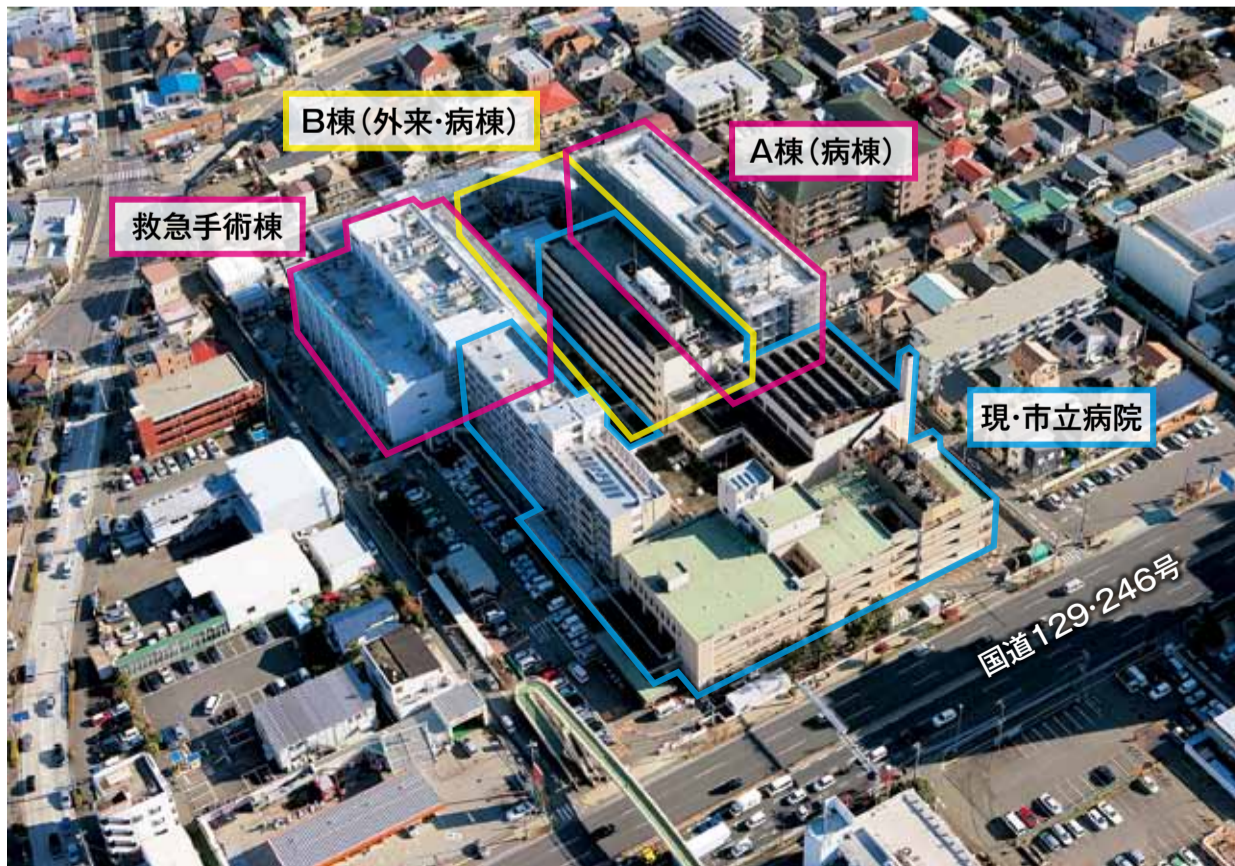
平成24年度から整備を進めてきた新・市立病院が、いよいよ3月1日にオープンします。第1期工事で救急手術棟とA棟(病棟)が完成し、医療機能の70%が稼働します。地域医療の中核を担う公立基幹病院として、市民の皆さんに最先端の医療を提供します。

図 病院建設課 ☎221-1570(代表)

完成イメージ



新・市立病院の救急手術棟



平成29年春の全面オープンを目指して整備が進む新・市立病院(B棟は第2期工事で実施)

高い専門性と総合的な診療で地域を支える

新・市立病院

市立病院経営管理課 ☎221-1570(代表)

1 がん診療の強化 (市内で唯一の放射線治療)

最先端の治療装置を導入し、がん専門医が診療する体制を整備。胃や大腸、肺、乳腺、子宮、前立腺など、さまざまながんに対する診療を強化し、手術や化学療法などと併せて最良の治療を施します。

2 大動脈瘤や脳動脈瘤に対応する高度医療の提供

手術室には、血管造影装置を取り入れた「ハイブリッド手術室」を整備。新たに血管外科専門医も加わり、高齢化による動脈硬化で生じるさまざまな疾患に対し、最新の治療を行います。

3 ICU・CCUの新設

ICU(集中治療室)とCCU(冠動脈疾患集中治療室)を新設し、重症患者に対する高度医療を提供します。狭心症や急性心筋梗塞の診断・治療をする血管造影室も隣接して設置し、緊急対応にも備えます。

4 救急医療と手術部門の強化

これまで力を入れてきた救急患者の受け入れを、最新の設備が整った手術室でさらに強化します。手術室を6室から8室へ拡充するとともに、経験豊富な麻酔専門医が手術中の患者管理をします。

5 災害時の対応と透析医療の充実

免震構造と電源供給設備を取り入れ、地震・停電時の医療設備を確保。透析装置は7台から28台に増設し、災害時の透析患者の受け入れにも万全を期しました。

6 病室面積の拡大

患者のニーズに合わせ個室を増設し、4人室の病室面積を約1.8倍に拡大。産婦人科病棟(A棟)では個室を整備するとともに、4人室の間仕切りも工夫し、出産時の快適な入院生活を提供します。

7 診療科目を12科目追加 (4月1日～)

診療科目を15科目から27科目に拡大するとともに、それぞれの科目に専門医を配置することで、より高度で専門性の高い医療サービスを提供します。

現在の診療科目

| | | | | |
|------|------|-------|------|------|
| 内科 | 精神科 | 循環器内科 | 小児科 | 外科 |
| 整形外科 | 形成外科 | 脳神経外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 |
| 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 放射線科 | 麻酔科 |

追加される診療科目

| | | | |
|--------------|------------|-------|------|
| 消化器・肝臓内科 | 呼吸器内科 | 腎臓内科 | 神経内科 |
| 糖尿病・代謝・内分泌内科 | リハビリテーション科 | 病理診断科 | 血管外科 |
| 乳腺・内分泌外科 | 消化器外科 | 呼吸器外科 | 救急科 |

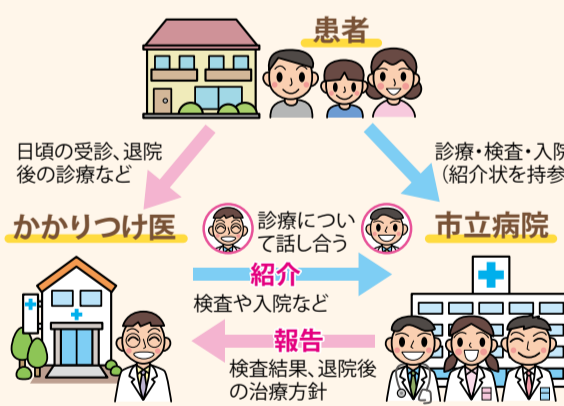


リニアック(直線加速装置)を活用した放射線治療室でがん治療を実施



身体の断面を高速で詳細に検査できる全身用X線320列CT診断装置を完備

かかりつけ医との医療連携



市立病院は地域の診療所と連携し、重症患者の命を守る急性期医療を担っています。かかりつけ医は、患者の検査や手術、入院が必要と判断した場合に市立病院などの総合病院を紹介。地域全体で市民の皆さんの生命と健康を守る「医療連携」を進めています。

市立病院患者支援センター ☎221-1570(代表)

健康で元気に暮らせるまちに

厚木市長 小林常良

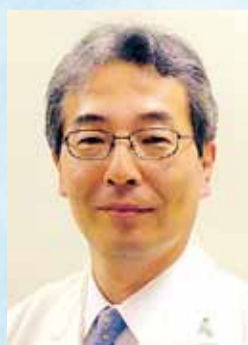


厚木市では、総合計画「あつぎ元気プラン」に、健康・長寿社会の実現を掲げ、誰もが健康で元気に暮らせる環境の整備に取り組んでいます。

その一つとして、新病院の高度な医療サービスがいよいよスタートを迎えます。平成29年春の全面オープンを目指し、今後も市民の皆さまから信頼される新病院の整備を進めていきます。

市民の生命と健康を守るために

厚木市立病院長 山本裕康



急速な少子高齢化により、さまざまな問題が生じています。医療に求められることは、「子どもを元気に育て、大人の健康を守り、我が国を支える心と身体を保つ」ことだと考えています。

新病院は、県央地区における中核病院として、高度な医療機器を備えるとともに、診療科目を27科目に充実し、市民の皆さまの生命と健康を守ってまいります。